

本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和6年度学校だより第36号

令和6年12月23日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honjyou/>



47日間の後期前半が終了しました。保護者の皆様に心から感謝します！

10月17日から今日まで、47日間あった後期前半が、今日で終わります。そして、2024年、令和6年も残すところあと9日となりました。冬休み前の全校集会は急遽、Zoomで行いました。最初に文化面とスポーツ面の表彰を行い、各教室から入賞者に大きな拍手を送りました。その後、みんなが笑顔で楽しい学校生活が送れるよう後期から取り組み始めた『めざせ！〇〇名人』について振り返りを行いました。目標を立てて2か月経った今、名人に近づくことができたかを各自が振り返り、1月からの更なるレベルアップにつなげてほしいと話しました。そして、自分の周りの友達や仲間への思いやりを行動に表すことができる人に成長してほしいことを伝えました。

また、明日から始まる年末年始を含めた15日の冬休みを、健康に十分気をつけながら家族でゆっくり過ごし楽しい冬休みにしてほしいこと、新たな年に向けての目標や自分の決意を考えておいてほしいこと、そして1月8日（水）後期後半の初日には、笑顔で会うことを約束しました。

振り返りますと、10月17日から始まった後期は、天気にも恵まれた校内マラソン大会や親子でロゲイニングを楽しんだPTA親子のつどい、書家である前田鎌利さんによる揮毫などのイベントがあり、心に残る思い出深い年になりました。また、大きな事故もなく、子どもたち全員が元気に学校生活を送ることができました。これも、保護者の皆様や地域の皆様のご協力と温かいご支援のお陰であると心から感謝しております。本当にありがとうございました。

いよいよ明日より15日間の冬休みに入ります。年末年始の慌ただしい時期ではありますが、ご家族でゆっくりお過ごしいただき、ご家族にとって楽しい年末年始になりますことを心より願っております。そして、迎える新たな令和7年も、引き続き学校へのご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。どうぞ良いお年をお迎えください。



ピア・サポートとは…

あいてのきもちを
わかってあげる

はげます

あいてのことを
わかってもらう

思いやりを行動にする

やさしいことば
をかける

おうえんする

こまにしていること
に気づく

15日間の冬休みを楽しもう！

私からのお願い

2025年の目標、自分の決意

『こんな一年にする！』



良いお年を



2025年はこんな一年に！

「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。新しい年を迎える節目にあたり、家族の目標や個人の目標を、ぜひご家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。目標に向けて地道に前向きに取り組むよう応援していきましょう。



冬休み中のお願い

学校閉庁日について

12月29日（日）～1月3日（金）

緊急の際は、学校携帯（080-3202-8272）
にご連絡ください。

本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和6年度学校だより第35号

令和6年12月20日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honjyou/>



縦割り活動と異学年交流が、大きな心の成長に！



12月19日(木)、1、2年生が本荘こども園の年長組さんを「フェスティバル」に招待し、温かいおもてなしをしました。1年生は「あきのおもちゃであそぼう」、2年生は「うごくおもちゃであそぼう」という生活科の学習を通しておもちゃを製作し、1年生は5つのお店を、2年生は12のお店を開きました。約2時間の異学年交流でしたが、遊びを通して子どもたち同士の縦のつながりがより一層深まり、上級生の自覚や上級生への憧れを抱くことのできた時間となりました。この交流が園児たちにとって、4月からの小学生生活への期待と希望につながることを心から願っています。

【はじめの会】



【たのしいたまいれ】



【とことこぐるま】



【ぐるぐるまわるヘリコプター】



【まらかす】



【とことこぐるま】



【ゴーゴーがんばれスキー】



【こまやさん】



【けんだま】



【ぴたごらすいっち】



【ボーリング】



【かみコップけんだま】



【たまいれ】



【どんぐりごま】



【さかなつり】



【パッチングエル】



【たのしいバランスおもちゃ】



【ロケットぼん】



【まといれ】



【おわりの会】



本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和6年度学校だより第34号

令和6年12月18日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honjyou/>



「家庭読書」へのご協力、ありがとうございました！



12月14日、15日は今年最後の家庭読書の日でした。保護者やご家族の皆様には大変お忙しい中、お子様と一緒に読書に親しんでいただき、心より感謝申し上げます。

「家庭読書」とは、読書を通じてコミュニケーションを図り、家族の絆を深める取組のことです。「家庭読書」の方法に決まりはなく、各家庭にあったやり方で家族や身近な人と本に親しむことが大切とされています。右に示したように、親子で読書に親しむ方法はいろいろあります。今回も、いくつもの方法で取り組んでくださったご家庭もありました。良い効果があると言われている

「家庭読書」。今後もぜひ、親子で読書に親しむ時間をとっていただければと思います。

ここで、今月の家庭読書の感想を一部紹介します。

【親子で読書に親しむ方法】

- ①家族から子どもへの読み聞かせ
- ②子どもから家族への読み聞かせ
- ③家族で好きな本や新聞と一緒に読む
- ④読んだ本のことを家族に話す
- ⑤おすすめの本を紹介し合う

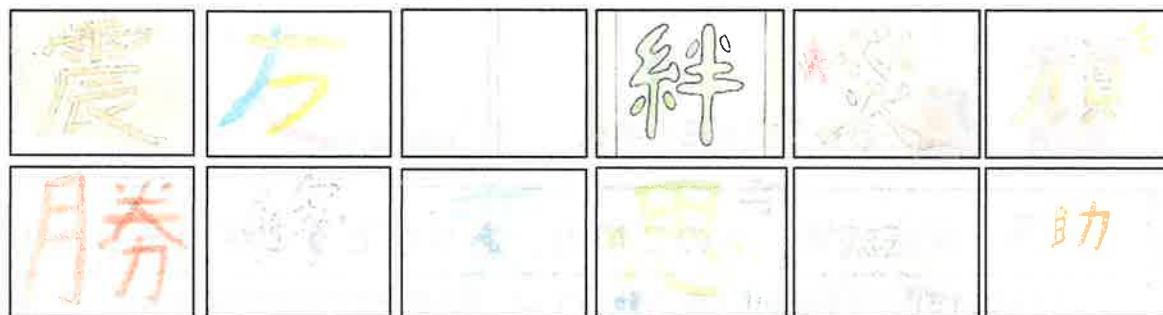
【児童の振り返り】

- ・たくさん本を読みました。中には感想を書くのが難しい本もありました。お母さんに言われたとおり、少し違った本にも興味をもちたいです。
- ・私はあまり本は読まなかったけれど、しばらく家にいて読書をしたら、すごく本が好きになりました。これからたくさん読もうと思います。
- ・家庭読書をしてみて、家族と「おもしろいね」と共感できうれしかったです。また、たくさん本を読みたいです。
- ・家でも学校でもたくさんの本が読めてうれしかったです。いろんなことを知れてうれしかったです。これからもいっぱい本を読んでたくさんのことを知りたいなと思いました。
- ・クイズやなぞなぞがあって全部おもしろい絵本で何回も読みました。また借りたいです。

【お家の人の感想】

- ・本を読んだり文字を読んだりするのが好きなので、本の他に新聞にも興味が出ているようです。情報をたくさん取り入れながら、自分なりの感想や考えを表現できるようになってほしいと思います。
- ・いろいろな本を借りてきてくれるので、普段読まないような本も一緒に読むことができ、楽しめました。親子で読む機会があってうれしいです。
- ・最初は読むことが大変そうでしたが、楽しさが分かるようになってからは、たくさんの本を読むようになってきました。これからもたくさん読んで、いろいろな知識をつけてほしいです。よくがんばりました。
- ・子どものおかげで本を読む機会ができて楽しいです。今、こんな本に興味をもっているんだと知れるので楽しいです。
- ・自分からすすんで読みたい本を見つけて、たのしそうに読むことができ、よかったです。これからもいろんな本を読んでみて、たくさんを知って知識を増やしてください。





本荘小学校2、4～6年生が選んだ今年の漢字ベスト3！

第1位

友

第2位

新

第3位

楽

震



先週13日(金)は、後期保護者会にご来校くださり、誠にありがとうございました。冷たい雨の降りしきる、とても寒い一日となりましたが、保護者の皆様とお顔を合わせてお話することができ、大変有り難かったです。今年度も残すところあと3か月余りとなりました。これからも子どもたちにとって『通いたい、学びたいと感じる楽しい学校』を目指し努力してまいります。今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和6年度学校だより第33号

令和6年12月16日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honjyou/>



2024年を振り返り、漢字一文字で表しました！



2024年「今年の漢字」2、4、5、6年生も考えました！！

一年を振り返り世相を表現する「今年の漢字」、今年は「金」に決まりました。「金」が選ばれるのは今年で5回目だそうです。オリンピック・パラリンピックでの金メダル獲得のほか、「佐渡島の金山」の世界遺産登録や新紙幣発行といった「金」にまつわるテーマに関心が集まったことが理由として挙げられました。そこで本校でも、4、5、6年生にとって今年一年はどんな一年だったかを漢字一文字で表し、その理由も書いてもらいました。今年は2年生も自主的に参加し、タブレットで漢字を探しました。ほぼ同じ漢字はなく、感じ方や捉え方は様々でした。どれも、子どもたちにとってこの一年がどのような年であったかが伝わってくるものばかりでした。ここで、子どもたちが選んだ漢字と、その理由をいくつか紹介します。

「夢」：教室にみんなの夢があふれているから。これからもみんなの夢があふれている学校にしたいです。

「心」：心優しい友達がいるから心の漢字にしました。いじわるやいじめなんかしたくないからです。

「翔」：今年は大谷翔平がメジャーリーグで活躍して世界中で人気を集めました。日本人の大谷翔平が私たちにとても元気をくれました。だから、大谷翔平の「翔」だと思いました。

「助」：この漢字にした理由は、1月1日の地震でたくさんのボランティアの方たちが能登の人を助ける姿を見たことがあって、助け合いはいいことだなと思ったのでこの漢字を選びました。

「全」：今年は全力の「全」にしました。この漢字を選んだ理由は、学校の活動など色々なことを全力でがんばったからです。来年も学校の活動のことなどを全力でがんばりたいです。

「震」：1月1日の能登半島地震が心に残ったので「震」という漢字にしました。私は輪島に行ってくずれた建物やういた地面を見ました。改めて地震の怖さ、大変さを考えるきっかけになりました。

「思」：この漢字にした理由は、思い出がたくさんできた六年間だったからです。中学生になっても、友達や先生と楽しい三年間を過ごしたいです。

児童が選んだ漢字の例

諦	夢	心	世	楽	嬉
助	楽	健	翔	輝	金

本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和6年度学校だより第32号

令和6年12月12日



<http://www.awara-kvouiku.jp/~honjvou/>



福祉学習を通して地域とつながり、お年寄りとつながる！

4年生「お年寄りを知る」

12月6日（金）、福祉学習の一環として本荘地区にお住まいのお年寄りを招いた出前授業を行いました。テーマは「お年寄りを知る」です。毎日の生活の様子や子どもの頃の遊び、今夢中になっていることなどについて質問しました。質問の一つ一つに丁寧に答えてくださいました。

お話をくださったどのお年寄りの方も、好きなことや興味のあふれることに挑戦し、それを楽しみにしながら幸せに生活されていることがわかりました。また、お年寄りの方からは、子どもたちから自分たちが元気をもらえたとのうれしい言葉をいただきました。お年寄りのことを知ることができた貴重な時間となりました。



4年生、お年寄りと楽しんだクリスマス会

12月11日（水）、4年生が下番区民館で行われた下番玉木シニアクラブとのクリスマス会に参加しました。このクリスマス会は毎年恒例の行事とな

っており、今年は12名のお年寄りの方々と子どもたちが楽しいひとときを過ごしました。初めに「ふるさとを歌うコンサート」を一緒に鑑賞しました。クリスマスソングをキーボード演奏とソプラノで聴くことができ、子どもたちも手拍子をしながら楽しみました。子どもたちの出番では、リコーダー演奏と校歌を披露しました。お年寄りの方たちと触れ合うことで、お年寄りの方たちを身近に感じ、お年寄りへの理解をさらに深めることができた、よい交流となりました。



12月13日（金）後期の保護者会

明日は今年度最後の保護者会です。寒い時期ですが、どうかよろしくお願いいたします。雨の予報となっておりますので、暖かい服装でお気をつけてお越しください。

